

新規採用職員のみなさん！ 組合加入しましたか？

県職員の労働組合 **神奈川県職員労働組合** です！



◎「新自由主義」

今、世の中は「新自由主義」、「市場原理主義」経済政策が席卷しています。新自由主義は、経済的自由主義、自由貿易、市場経済、民営化、規制緩和などを提唱し、現代社会の中では公的部門の比率を減少させ民間部門の役割を増大させる政治思想です。

「社会を構成するすべて人の幸福を追求していたのでは、全体としての効率が低下し、力の強い者はやる気を失ってしまう、力の強い者がやる気を失えば、社会全体の成長の力は低下し、全体の効率が低下してしまう。それを防ぐために、再び社会を弱肉強食化することが必要である。」

すべてを市場原理に委ねれば、強い者はより強くなり、弱い者は虐げられて消滅してしまいます。「すべての人に生きる権利を付与することが必要である」というのが、歴史の到達したひとつの終着点ですが、「新自由主義」はこれに反します。



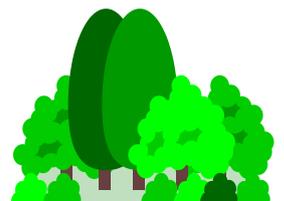
◎我々のめざす社会

生態学者「宮脇昭先生」をご存知ですか？

宮脇先生の森づくりの考え方は、「人づくり」にも繋がり、「人生いかに生きるべきか？」という問いへの道標ともいえます。

「自然の森は、色々な種類が混ざり合っている。人間社会も同じで、仲の良い者だけ集めても発展は望めない。お互いに他者を尊重し競争し切磋琢磨してこそ、良い組織や社会が出来るのです。生態学的な共生とは、競争しながら少し我慢して一緒に生きること。本当に大切なものを守るためには、多少の辛抱や不自由は覚悟すべきであり、目先の利益にとらわれず長期的に 広い視野で物事を見るべき。」

家族・近所・学校・会社での人間関係、日常生活における様々な局面において、みんなが「ちょっぴり」我慢するけれど、楽しく、持続可能な社会の実現に向けて、自治体職員としてしっかりとくみましよう！



**いろいろな考えの人が集まることこそが力となります！！交渉力につながります！！
県職労に加入しましょう！！**

みやわき・あきら

1928年岡山県生まれ、植物生態学者。(財)国際生態学センター研究所長、横浜国立大学 名誉教授。93年まで横浜国立大学環境科学研究センター教授を務める。著書は『植物と人間』(NHKブックス)、『木を植えよ！』(新潮選書)など多数。